csvをpandasやmatplotlibを用いてグラフ化するサンプルコードです。

csvを生成する際は「csv\_create.ipynb」ファイルを実行してください。

ハイパーパラメータはmを変更することで行のデータ数,nを変更することで列のデータ数を変更できます。デフォルトでは標準正規分布からデータを生成しています。

「file\_name」や「file\_path」を変更することにより複数のcsvを作成したり、保存先を変更できたりします。

グラフ化する際は「data\_analysis\_test.ipynb」を実行してください。

グラフは「ラインチャート(折れ線)」、「ヒストグラム」、「累積」の3つです。

一貫してcsvをデータフレームに変換してから各計算、変換をしています。

作成されたグラフは「fig」フォルダに格納されるようになります。

本プログラムの改変や引用は自由に行ってください。